

もりっこ

第11号

通信

<理事長挨拶>

『あかぎやまなみチャレンジキャンプ』にスタッフとして参加してきました。7泊8日の長期キャンプで、赤城山七山を制覇する登山中心のキャンプです。赤城山は七つの山の総称で、子どもたちは生活を送りながら1日に1~2つの山を登ります。はじめのうちは緊張し、お互いに打ち解けていない様子が多々見られます。ですが、長い時間を共に過ごし、少しずつ成功体験を重ねることで、チームにも変化が訪れます。わずか一週間の間に、大きな成長を遂げるのです。夏休みには長期で「家以外の場所」で「家族以外の人」と過ごす機会がたくさんあります。すべてが成長、そして自信を積み重ねるチャンスです。今年の夏はすでに終わりましたが、冬休み、春休み、来年…とチャンスは続きます。ぜひ、いろいろなところへ出かけてみてください。 理事長 櫛島隼人



【七山制覇後、ゴールの瞬間】

キャンプ運営、レクリエーションゲームなどの指導に出かけてきました！

◆7/9 (土) 総社町子育て連

前橋市総社町の子ども会からご依頼をいただき、インリーダーキャンプの中で行う「キャンプファイアー」の指導に出かけてきました。小学校1~6年が参加し高学年が多めのキャンプです。毎年お手伝いさせていただき、点火の儀式は6年生による「ファイアートワリング」が定番になってきました。スタンプに力を入れるのも特徴で、始まりから終わりまで、子どもたちが主役となって楽しめるキャンプファイアーでした。 (担当：櫛島)



◆8/6 (土) ~8/7 (日) 須藤病院フレッシュマンキャンプ



安中市内にある病院の新入職員を対象とした「フレッシュマンキャンプ」をお手伝いしました。看護師、准看護師、事務職員、リハビリ等々、様々な職種がチームとなって働く現場です。このキャンプでも「チーム」を意識できるよう様々な課題を設定しみんなで乗り越えていきました。「ここで体験したことは職場でも生かせることがたくさんあると感じました！」と感想をいただき、これからの現場を支える皆さんとご一緒できたことを嬉しく思います。 (担当：櫛島)

◆8/8 (月) 沼田市社会福祉協議会 学童クラブ体験教室

沼田市内にある3つの学童クラブ、約100人の子どもたちが赤城青少年交流の家へ出かけてくれました。プログラムは「ドラム缶オーブンピザ」と木のおもちゃ「八角木琴」作りです。高学年が少なかったので4年生が中心となって下の子どもたちをまとめて一生懸命生地をこねました。ドラム缶でピザを焼くところを見て歓声もあがりお腹いっぱいになるまでピザを満喫しました。午後は木の特性を生かして作る「八角木琴」作りです。帰りのバスではキレイな音色が響いたことでしょう。(担当：櫛島)



◆8/9 (火) 白沢学童クラブ イニシアティブゲーム

北毛青少年自然の家にて、沼田市の白沢学童クラブが行っているキャンプのお手伝いをしてきました。これからの学童での生活など、みんなで協力して過ごせるようイニシアティブゲームを行いました。1~4年生が中心で参加しており、ゲームを通してお互いのことを考えたり、みんなの長所を生かしたりしてゲームをクリアしていきます。ゲームを終えたあとのみんなは、とても素敵な笑顔を見せてくれました。 (担当：櫛島)

◆9/13 (火) 高崎市立榛名中学校「人権講話」



高崎市立榛名中学校で行われた「人権集中学習」の時間に、人権講話の講師としてお招きいただきました。全校生徒約500人の前で「ボランティア」を通して学んだ「仲間を大切にする」とはどんなことなのか、という内容でお話をしました。思春期でいろんな悩みを抱えながら将来を考え始め、うまくいかない体験(失敗体験)を積み重ねて自信をなくしてしまう、との先生のお言葉に、体験活動を行っている僕たちにできることはもっとあるなと感じた一日でした。 (担当：櫛島)

◆7/31 (日) 神川げんきプラザ「神川森のようちえん～野あそびくらぶ～」



埼玉県立神川げんきプラザ主催の「森のようちえん～野あそびくらぶ～」第二回のお手伝いに出かけてきました。第二回は鬼石町にある「三波川」で川遊びを行います。たくさんの親子が参加してくれ、みんなで水遊びを楽しみました。午後には飛び込みスポットに出かけて、ほとんどの子が勇気を出して飛び込みにチャレンジしました。それに触発されたお父さん、お母さんも、もっと高いところからジャンプ！楽しい一日でした。(担当：櫛島)

◆8/20 (土) ぐんまキッズステージ

子どもたちの未来に繋げるプロジェクトとして開催されました。代表櫛島が実行委員として運営をサポートしました。グランプリ部門ではそれぞれが自分で考えた衣装・メイクでランウェイを歩く体験を、パフォーマンス部門ではダンスで自己表現をしました。オーディションを勝ち抜き、リハーサルを何度も行いどんどん真剣になっていく子どもたちの表情・姿に、大人も圧倒されるばかりです。子どもたちの無限の可能性を感じたイベントでした。(担当：櫛島)



ぐんまキッズステージ → <http://kids-stage.jp/>

【森のようちえん事業報告】

①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にプログラムを提供

7月～9月 17件 参加延べ人数 632人

②指導者派遣(7月～9月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

22件(キャンプ運営補助、レクゲーム指導、等)

③主催事業

・森のようちえん～ほんわか～(年少～年長の子どもとその親)

7/10(日) 12組 36人(子ども18:大人18)

9/4(日) 10組 29人(子ども17:大人12)

・もりっこ(年長～小2の子ども)

第3回 7/30(土) 16人 第4回 9/10(土) 18人

・どれみふあそらっこ(年中～小1)

①7/24(日) ②8/28(日) ③9/24(土)-25(日)

参加者12名(内訳 年中:0 年長:12 小1:0)

ボランティア 合計 53人

◆どれみふあそらっこ(全3回)実施日:7/24(日)、8/28(日)、9/24(土)～25(日)

ボランティアさんが企画から運営まで進めてくれた、全3回の連続キャンプです。今年度からの新規事業として年中さん～小学校1年生を対象に実施しました。今年度はたまたま年長さんばかりが集まり、少しずつステップアップしていくプログラムを楽しみました。回数を重ねることで仲も深まり、子どもたちの絆も強くなったように感じます。企画してくれた「みくろん」、ありがとうございました！(担当：櫛島)



【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島(ぬでじま)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん

Web サイト : <http://akagi-moriyou.com/>

facebook : <https://www.facebook.com/akagi.moriyou>

～～「あかぎの森のようちえん」で検索！～～

【事務局】〒379-2147

群馬県前橋市亀里町 1299-7 エスコビル

【問合せ】櫛島 Tel : 090-9006-8711

Fax : 027-202-0293

E-Mail : info@akagi-moriyou.com